

山 本 芳 照 議員



佐古木地区の排水施設に 補助制度は適用されるのか

問

私の住む佐古木地区は2

力所の排水施設があり、農業用水路を使用して家庭用の雑排水を流している。また、道路の冠水を防ぐため、地区役員が水門開閉や排水機で調整を行っている。

水門および排水機が老朽化し修繕が必要な際は、弥富の土地改良区整備事業補助金交付要綱による補助制度は適用されるのか。

市街化区域のため 難しい状況にある

答 副市長

同地区は市街化区域であり、国も県も農業を軸とした対応がとれない。今の状況下で手を差し伸べることは非常に難しい状況にある。



佐古木地内にある水門

今後、地元と議論を含めて進めていきたい。

問

市民の皆が用水路であるが排水していることも事実であるので、やはり早急に下水道工事を行う必要があると考えるが、同地区の公共下水の工期はいつか。

答 開発部長

幹線水路から整備を進めるため、佐古木の支線は今のところ分らない。

問

工事時期が不明ではこの問題が解決できない厳しい状況になる。

そこで、ことしの自治会の総会決議により、既設排水機の修理・管理の対策費を積み立てたところだが、市長の考えを聞く。

答 市長

市街化区域の問題と調整区域の問題については、話し合いをさせてもらいたいので、今後の検討課題とする。

盆踊り会場には市長・副市長と分かれて巡回を

問

ことしの盆踊り大会は天候不良のため予定通りに行事が進まず、市長の到着が遅れ、抽選会などが私の地区では遅くなった。

子どもの参加もあるので、予定通り9時頃には終了した方がいいと私は思う。こういった夜の行事に対し、市長・副市長が分かれてあいさつすれば、回る個所も少なく済むと考えるがどうか。

今後も今まで通り 巡回する予定である

答 市長

ことしは夕方から天候が怪しくなり、各地区でもスケジュール通りにいかなかった状況である。そのような形で大変遅れたことに對し迷惑をかけた。

しかし、区長や役員の尽力に對し、私たちは敬意を表し労をねぎらうと同時に市民とわずかな時間でも一緒にいたいイベントを盛り上げたいこともある。

今後も今まで通り6会場を市長・副市長で巡回する予定である。